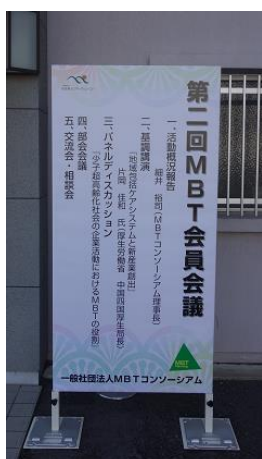


MBT コンソーシアム第2回会員会議を開催

- ・平成30年2月20日(火)、今年度2回目となるMBTコンソーシアム第2回会員会議が、奈良医大厳樞会館で開催されました。
- ・今回も会員企業・団体から98名、奈良医大教職員43名の、合わせて140名を超える熱気溢れる会議となりました。
- ・冒頭、細井理事長よりMBT活動意義の再確認と最近の活動概要が報告されました。
- ・今回は、厚生労働省中国四国構成局長の片岡佳和氏に「地域包括ケアシステムと新産業創出」と題した基調講演をお願いし、地域包括ケアシステムの現状と課題を聴きました。
- ・その後に、奈良医大；梅田研究教授をモデレーターに、片岡佳和氏に加え5人の部会会議リーダーがパネリストとして参加のパネルディスカッションで、少子高齢社会における課題に対応したMBT活動の在り方について討論を行いました。
- ・また、第1回会員会議に引き続き、6つの部会に分かれた部会会議を実施し、部会単位での活動の方向付けについて意見交換がなされました。
- ・会員会議締めくくりの交流会・相談会においては、今回も奈良医大教員への面談希望が相次ぎ、時間を忘れた熱心な議論が続きました。



第2回会員会議全景(右)と
MBT活動成果を報告される
細井理事長(上)



←会場の厳樞会館
入り口での案内
看板

1月29日日経新聞の→
MBTコンソーシアム
宣言広告コピーも掲示





←基調講演の片岡佳和氏



↑パネルディスカッション



↑パネルディスカッションに
コメントする細井理事長



部会会議の様子



交流会・相談会の様子